

えびなクラシカル・コンサート 2024

4公演 13,000円 (税込) !

4公演セット券は、海老名市文化会館のみで取扱い

4公演セット券 (限定 300席)

2024年 4月6日 (土) 10時 発売 ~ 4月18日まで

えびなクラシカル・コンサート #58 4月20日 (土) より発売

6月17日 (月) 14:00 開演 (13:30 開場) 小ホール

ベルリン・フィル 首席フルート奏者

セバスチャン・ジャコー

日本を代表する世界的ハープ奏者

吉野 直子

デュオ・リサイタル

- ドビュッシー：小舟にて
- フォーレ：シシリエンヌ 他

全席指定 4,000円 (税込)



えびなクラシカル・コンサート #59

6月1日 (土) より発売

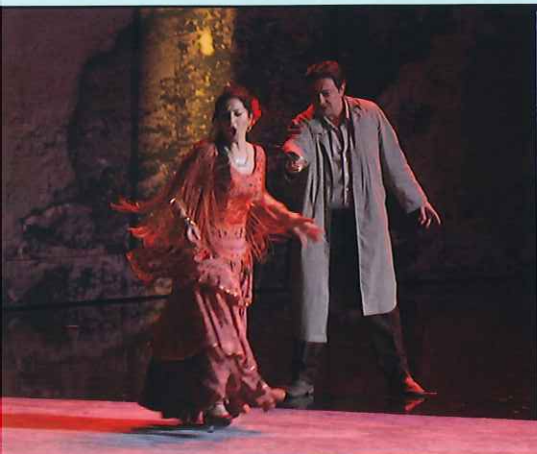
9月27日 (金) 14:00 開演 (13:30 開場) 小ホール

東京二期会との提携公演 第6弾

「カルメン」ハイライトと オペラ名唱集

東京二期会本公演 (2025年2月、東京文化会館)
主役級出演・カヴァー歌手が出演

全席指定 4,000円 (税込)



えびなクラシカル・コンサート #60 7月6日 (土) より発売

11月8日 (金) 14:00 開演 (13:30 開場) 小ホール

大阪国際室内楽コンクール 2023 優勝 (第2部門)

カピバラ・ピアノ・クァルテット

- ブラームス：ピアノ四重奏曲 第3番 Op.60 (予定) 他

全席指定 3,000円 (税込)



えびなクラシカル・コンサート #61

2024年 10月5日 (土) より発売

2025年 3月8日 (土) 14:00 開演 (13:30 開場) 大ホール

ショパン国際コンクール第2位 (2021)

反田恭平に先立ってコールされ、特別賞 (ソナタ最優秀演奏) も受賞!

アレクサンダー・ガジェヴ

 ピアノ・リサイタル

全席指定 S 4,500円

A 3,000円 (税込)



4公演とも 学生 (25歳以下) 当日 1,000円 (税込)

(前売はありません / 要学生証)

* 都合により、曲目・出演者等は変更されることがあります。
未就学児の入場はお断りします。

主催：海老名楽友協会

公益財団法人日本室内楽振興財団 (11/8)

共催：海老名市文化会館

後援：FMカオン

詳細に関する問合せ：海老名楽友協会 ☎ 090-2404-6832 (平井)

チケットのお申込み：海老名市文化会館 ☎ 046-232-3231

えびなクラシカル・コンサート 2024

セバスチャン・ジャコー (フルート)

1987年スイスのジュネーヴ生まれ。ジュネーヴ音楽院でジャック・ズーンに師事。2013年神戸国際フルート・コンクール、2014年カール・ニールセン国際フルート・コンクール、2015年ミュンヘン国際音楽コンクールの全てで優勝を飾った。日本では小澤征爾の招きにより、2008年からサイトウ・キネン・オーケストラに首席奏者として参加している。またソリストとして、バイエルン放送響をはじめ、多くのオーケストラと協演を重ねている。ライブツィヒ・ゲヴァントハウス管弦楽団の首席奏者を経て、2022年秋より、ベルリン・フィルの首席奏者を務めている。その演奏は「フルート界のロックスター」とも評されるなど、世界最高のフルート奏者として高い評価を得ている。

吉野 直子 (ハープ)

ロンドンに生まれ、6歳よりロサンゼルスにて、スーザン・マクドナルドのもとでハープを学び始めた。1981年ローマ国際ハープ・コンクール第2位。1985年には最高峰のイスラエル国際ハープ・コンクールに参加者中最年少の17歳で優勝した。これまでに、ベルリン・フィル、イスラエル・フィル、チューリヒ・トーンハレ管、ライブツィヒ・ゲヴァントハウス管、フィルハーモニア管、フィラデルフィア管、ウィーン・コンツェントゥス・ムジクスなどのオーケストラや、アーノンクール、メータ、ブーレーズ、プロムシュテット、メニューイン、小澤征爾などの著名な指揮者と共演を重ねている。リサイタルもニューヨーク、ウィーン、ロンドン、東京など世界の主要都市で数多く行っている。また、ザルツブルク、ルツェルン、マールボロ、セイジ・オザワ松本フェスティバルなど、世界の主要音楽祭にも度々招かれ、常に好評を博している。室内楽の交流も幅広く、クレーメル、今井信子、ニコレ、ランバル、パコ、バボラークなどと共演を重ねてきた。また、新作にも意欲的に取り組み、武満徹「そして、それが風であることを知った」、細川俊夫「ハープ協奏曲」、高橋悠治「Insomnia」、マヤーニ「ソナタ第2番」など初演した作品は数多い。レコーディング活動も活発で、これまでにテルデック、フィリップス、ソニー・クラシカル、ヴァージン・クラシックスなどからCDを発表している。1985年アリオン賞、1987年村松賞、1988年芸術祭賞、1989年モービル音楽賞奨励賞、1991年文化庁芸術選奨文部大臣新人賞、エイボン女性芸術賞等々、受賞歴も多数。

カピバラ・ピアノ・カルテット (ピアノ四重奏)

2021年小澤アカデミーで原田禎夫および今井信子の指導を受ける機会を得た岡田脩一、近衛剛大、キム・ミンジの3人が出会い、室内楽への強い情熱をもつ3人はピアニストのマリオ・ヘリングと共にピアノ・カルテットを結成することを決意した。メンバーは、それぞれARDミュンヘン、ジュネーヴ、リーズ、カサド等々の国際コンクールでの入賞歴を持ち、ヨーロッパ各地の大舞台で定期的にソリストとして、また室内楽奏者として活動している。2023年の大阪国際室内楽コンクールの第2部門(ピアノ・トリオ/ピアノ・カルテット)は、その後メルボルン、ARDミュンヘン両国際コンクールを連覇したトリオ・オレロンがセミ・ファイナルで敗退するなど、史上空前の激戦となったが、そうした中カピバラ・ピアノ・カルテットが圧巻の優勝を飾った。

アレクサンダー・ガジェヴ (ピアノ)

1994年イタリアのスロベニアとの国境に近い地方都市ゴリツィア生まれ。アゼルバイジャン出身のピアニストであった父親(シアヴシュ・カジェフ)の指導を受け9歳でオーケストラと協演を果たし、10歳で最初のリサイタルを行った。2013年からサルツブルクのモーツアルテウム音楽大学でパーヴェル・ギリロフに、その後はベルリンのハンス・アイスラー音楽大学でエルダー・ネボルシンに師事した。2015年浜松国際ピアノ・コンクールで優勝および聴衆賞を受賞した。2019年には、BBCのニュー・ジェネレーション・アーティストに選ばれ、ロンドンのウィグモア・ホールなどでのリサイタル、BBCのオーケストラとの協演、イギリスの音楽祭に出演などが実現し、そのすべてのコンサートはBBCラジオ3にて放送された。2021年にはシドニー国際コンクールでの優勝に続きショパン国際ピアノ・コンクールでは第2位となった。このコンクールでは、同じく第2位となった反田恭平に先立ってコールされ、特別賞(ソナタ最優秀演奏)も受賞した。これまでにファビオ・ルイジ指揮RAI国立響、ワレリー・ゲルギエフ指揮マリンスキー歌劇場管、アンドレイ・ボレイコ指揮ワルシャワ・フィルをはじめ、ユーリ・テミルカーノフ、アントニー・ヴィット、井上道義、山田和樹などと協演している。音楽祭への参加も多く、ヴェルビエ音楽祭、オールドバラ音楽祭などに参加している。

アクセス & チケット取扱い

海老名市文化会館

〒243-0438 海老名市めぐみ町6番1号

TEL 046-232-3231 (10:00~17:30)

* 相鉄線・小田急線「海老名」駅西口より徒歩5分

* JR相模線「海老名」駅より徒歩5分



ご来館の際は、公共交通機関をご利用ください!